

被災3県の雇用情勢

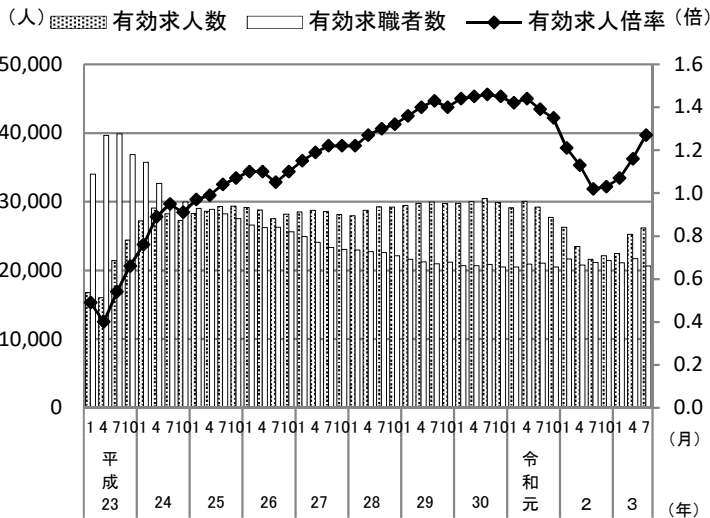
〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、有効求人倍率が3県ともに1倍を上回っているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、求人が減少している一方で、求職者が増加傾向にある。雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、人口減少等により、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

1 被災3県の有効求人倍率等の動向

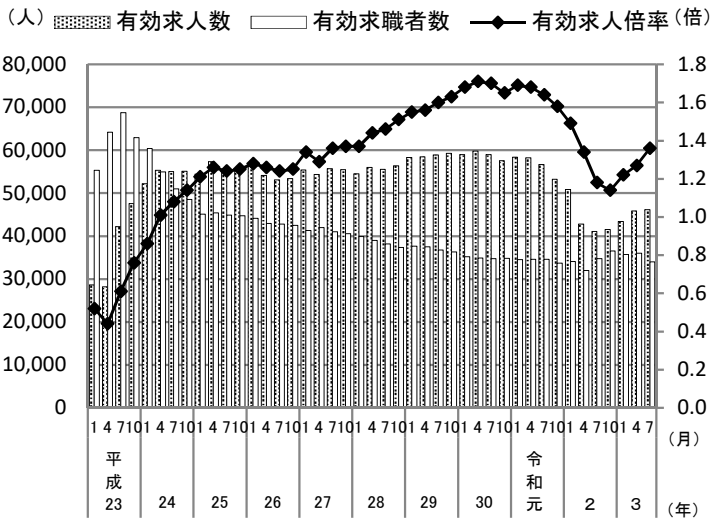
岩手県

有効求人倍率
〔3年7月〕 1.27
〔22年7月〕 0.44



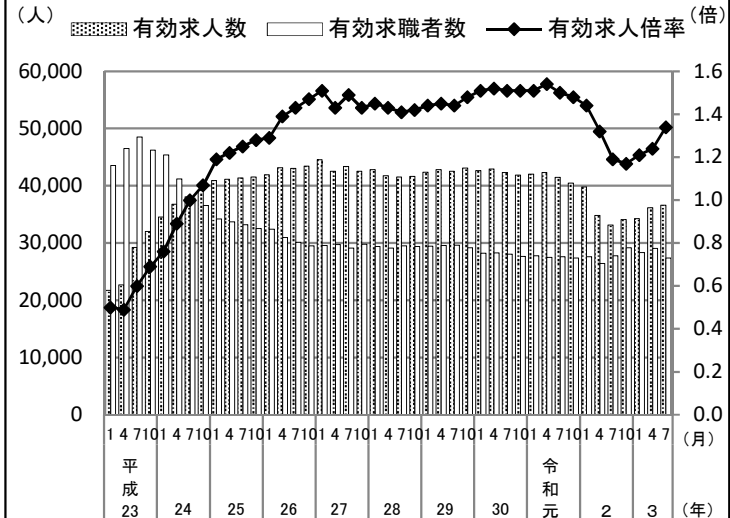
宮城県

有効求人倍率
〔3年7月〕 1.36
〔22年7月〕 0.44



福島県

有効求人倍率
〔3年7月〕 1.34
〔22年7月〕 0.43



※ 全国の有効求人倍率 3年7月：1.15倍 (22年7月：0.53倍)

2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、11年前との差は、(ポイント)。前年比、11年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率			有効求人数			有効求職者数					
	3年7月		2年7月	22年7月	3年7月		2年7月	22年7月	3年7月		2年7月	22年7月
	前年差	11年前差			前年比	11年前比			前年比	11年前比		
岩手県												
久慈	1.08		1.20	0.32	899		950	516	830		792	1,607
	▲0.12	0.76			▲5.4	74.2			4.8	▲48.4		
宮古	1.10		0.97	0.52	1,234		1,112	1,045	1,117		1,147	2,012
	0.13	0.58			11.0	18.1			▲2.6	▲44.5		
釜石	1.23		0.90	0.38	1,345		971	712	1,096		1,077	1,866
	0.33	0.85			38.5	88.9			1.8	▲41.3		
大船渡	1.10		1.21	0.51	1,141		1,188	698	1,037		984	1,372
	▲0.11	0.59			▲4.0	63.5			5.4	▲24.4		
宮城県												
気仙沼	1.44		1.35	0.46	1,658		1,457	885	1,155		1,078	1,912
	0.09	0.98			13.8	87.3			7.1	▲39.6		
石巻	1.53		1.50	0.39	3,957		4,200	1,965	2,583		2,809	5,006
	0.03	1.14			▲5.8	101.4			▲8.0	▲48.4		
塩釜	0.80		0.76	0.34	2,099		1,986	1,416	2,627		2,602	4,190
	0.04	0.46			5.7	48.2			1.0	▲37.3		
仙台	1.35		1.20	0.47	27,737		24,957	16,272	20,553		20,777	34,692
	0.15	0.88			11.1	70.5			▲1.1	▲40.8		
福島県												
相双	1.60		1.88	0.51	3,067		3,317	1,929	1,921		1,768	3,805
	▲0.28	1.09			▲7.5	59.0			8.7	▲49.5		
いわき	1.27		1.27	0.48	7,019		6,741	4,072	5,527		5,299	8,558
	0.00	0.79			4.1	72.4			4.3	▲35.4		
全国												
全国	1.11		1.05	0.50	2,121,072		1,958,833	1,359,926	1,915,744		1,869,444	2,738,941
	0.06	0.61			8.3	56.0			2.5	▲30.1		